

だい かい ぎ ふ けんしょう しゃぎのうきょうぎたいかい
第24回岐阜県障がい者技能競技大会(ぎふアビリンピック2026)

せいひん きょうぎかだい
製品パッキング 競技課題

かだい
1. 課題

きょうぎかだい かんしょうざい くみたて けっそく たば ふん
競技課題 1 緩衝材の組立・結束 【10セット(2束)／15分】

きょうぎかだい こぼこ なかばこ けしょうぼこ そとばこ くみたて こんぼう こんぼう はこ ぶん
競技課題 2 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包 【2梱包(2箱)／30分】

きょうぎかだい かんしょうざい かんせいひん きょうぎかだい しょう
 ※ 競技課題1の緩衝材(完成品)は、競技課題2で使用します。

きょうぎかだい なかばこ けしょうぼこ み けしょうぼこふた ざいりょう
 ※ 競技課題2の中箱・化粧箱身・化粧箱蓋はカットのみの材料となります。

じっし ないようおよ じっし てじゆん
2. 実施内容及び実施手順

きょうぎかだい きょうぎ せつめい おこな ごきょうぎ はじ
 (1) 競技課題ごとに競技の説明を行います。その後競技を始めます。

かくきょうぎ しょうさいせつめいず
 (2) 各競技は、詳細説明図のとおりです。

しょうさいせつめいず おかた いちれい おかた てじゆん ひんしつ あくえいきょう で ほうほう
 ※ 詳細説明図は折り方の一例です。ほかの折り方や手順でも品質に悪影響が出る方法で

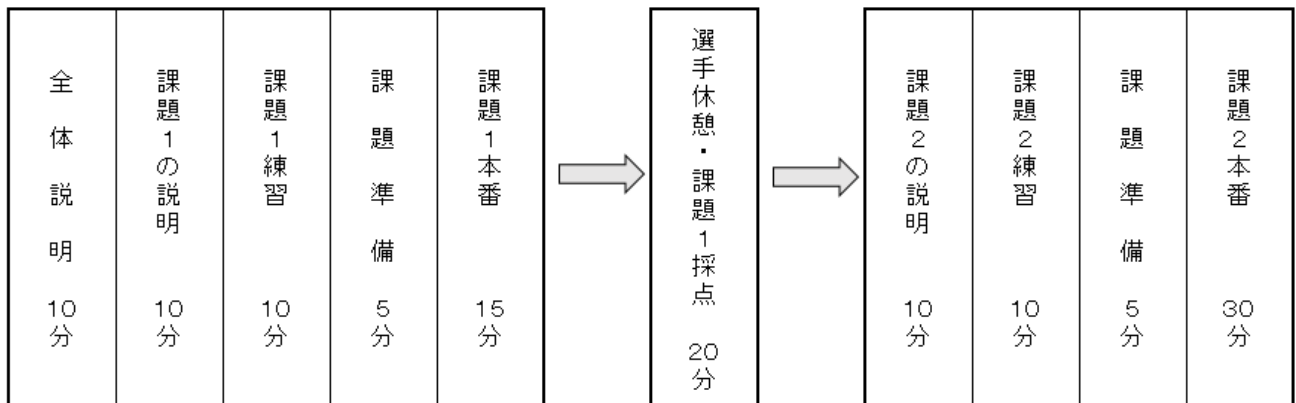
しんさげんてんたいしょう
 なければ審査減点対象にはなりません。

ちゅういてん
3. 注意点

きょうぎ さい かなら てぶくろ ちゃくよう こと
 競技の際は、必ず手袋を着用する事。

てぶくろ かくじ じゆんび こと そうよび ふく
 ※手袋は各自で準備する事(2双(予備を含む))

じっしじかん きょうぎ なが
4. 実施時間と競技の流れ



5. 競技審査のポイント

きょうぎかだい かんしょうざい くみたち けっそく 競技課題1 緩衝材の組立・結束

- きてい すうりょう じかんだい さくせい
①規定された数量を時間内で作成できたか。
- せいひん む ただ
②製品の向きは正しいか。
- む そとがわ
※○・□の向きが外側になっているか
- はし せいひん む
※端の製品が向かいあわせになっているか
- こ こんにゆう どういつほうこう そろ
※○・□を5個ずつ混入せずに同一方向に揃えているか
- ただ けっそく
③正しく結束されているか。
- いない むす め ようい と こと むす かた
※8cm以内の結び目で、容易に解く事ができる結び方か
- かんしょうざい はし いない いち けっそく
※緩衝材の端から10cm以内の位置に結束されているか
- ひも も あ ひも せいひん かんかく いない
※紐を持ち上げたときに、紐と製品の間隔が5cm以内か
- がいかん やぶ よご へこ な
④外観にシワ・破れ・汚れ・凹みなどが無いか。

きょうぎかだい こぼこ なかぼこ けしょうぼこ そとぼこ くみたち こんぼう 競技課題2 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包

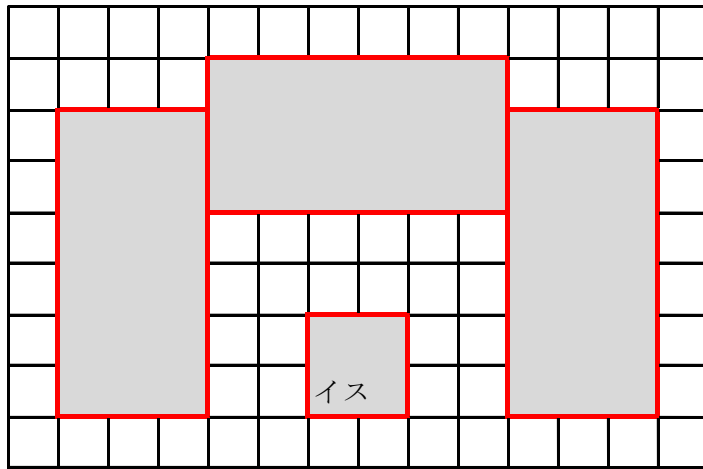
- きてい すうりょう じかんだい さくせい
①規定された数量を時間内で作成できたか。
- かんしょうざい こぼこ なかぼこ けしょうぼこ く い む すうりょう かだいとお
②緩衝材・小箱・中箱・化粧箱の組み入れの向き・数量は課題通りか。
- かんしょうざい む そとがわ せっち
※緩衝材の○・□の向きが外側に設置されているか
- かんしょうざい せっち
※緩衝材A・Bそれぞれ2ヶずつ設置されているか
- けしょうぼこ む かんしょうざい がわ たてお かんしょうざい がわ よこお
※化粧箱の向きが緩衝材A側に縦置き、緩衝材B側に横置きされているか
- けしょうぼこ はい じょうたい なかぼこ ふた うえ
※化粧箱に入っている状態で中箱の蓋が上になっているか
- なかぼこ あ とき こぼこ ていぶ み
※中箱を開けた時に、小箱の底部が見えないか
- ほうそう と かだいとお
③包装テープの止め方はきれいか。課題通りか。
- がいかん やぶ よご へこ な
④外観にシワ・破れ・汚れ・凹みなどが無いか。

6. 競技レイアウト

つくえ けい だいしやう じ せっち
・机は計3台使用し、コの字に設置

ざいりやう きじやう じゆんび きやうぎがざいじゆんび じかん せんしゆみずか かくぶざい き せっち
・材料は机の上に準備し、競技部材準備の時間に選手自らが各部材のレイアウトを決め設置する。

さい きやうぎかだい しやう そとばこ つくえ た よ ほか ざいりやう きじやう げんてい
その際、競技課題2で使用する外箱のみ机に立てかけても良いが他の材料は机の上に限定する。



かいじょう じゅんび せんしゅ ひとり あ しきゅうざいりょう
 7. 会場に準備されているもの(選手一人当たりの支給材料)

	ざいりょうめい 材料名	すうりょう 数量	たんい 単位	びこう 備考
競技用材料	そとばこ 外箱	2	まい 枚	
	こばこ 小箱	8	まい 枚	
	なかばこ 中箱	8	まい 枚	
	けしょうばこ み 化粧箱 身	8	まい 枚	
	けしょうばこ ふた 化粧箱 蓋	8	まい 枚	
	かんしょうざい 緩衝材A	10	まい 枚	
	かんしょうざい 緩衝材B	10	まい 枚	
資材	けっそくひも 結束紐	1	かん 巻	
	くちばし ^{がた} 型カッター	1	ほん 本	
	ほうそうよう 包装用テープ	1	かん 巻	テープカッター ^つ 付き

せんしゅ じさん
 8. 選手が持参するもの

ひんめい 品名	すうりょう 数量	たんい 単位	びこう 備考
てぶくろ 手袋	2	そう 双	※破れた場合を考慮し予備分1双含む
さぎょうぎ 作業着	1	ちゃく 着	※作業着は任意持参
いんりょう 飲料	ひつりょう 必要量		

9. 注意事項 ちゅういじこう

① 服装 ふくそう について

・作業着 さぎょうぎ または運動着 うんどうぎ が望ましい。スカートやフリル つ が付いているもの、短 たん パンやスリッパ・

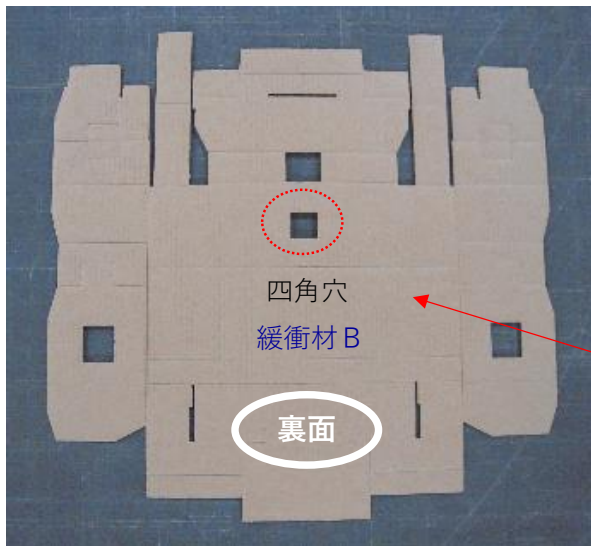
サンダルなど作業 さぎょう に適 てき さない服装 ふくそう は避 さ けてください。指輪 ゆびわ やピアスなどの装飾品 そうしょくひん も避 さ けてください。

② その他 た

・熱中症 ねっちゅうしょう 対策 たいさく として飲料 いんりょう を必ず持参 かなら してください。

【競技課題1】 緩衝材の組立・結束

てん かい ず
展 開 図



※緩衝材は 2種類 あります

※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

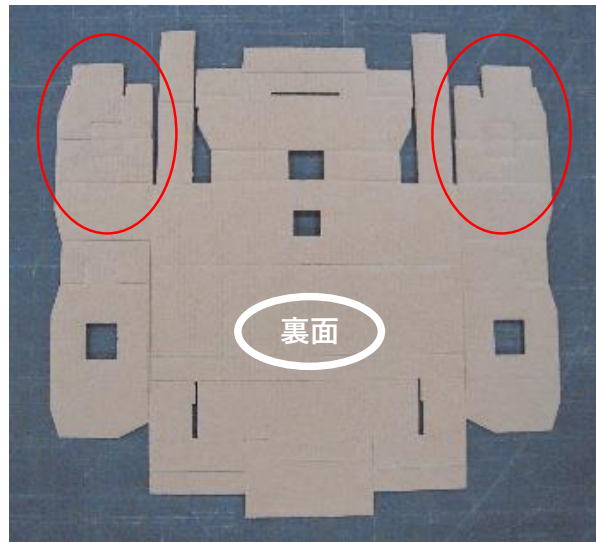
かん せい ず
完 成 図



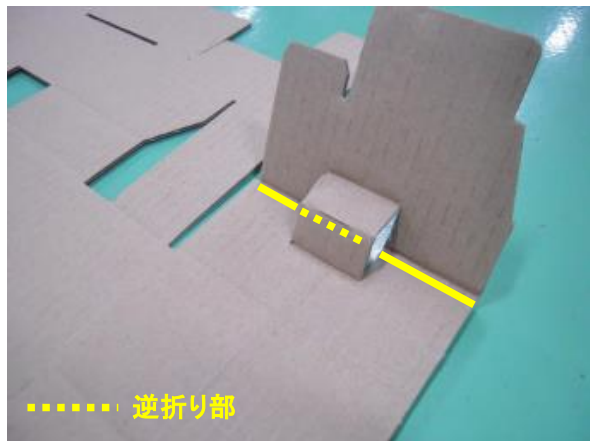
くみたてかんせいず
組立完成図

けっそくかんせいず
結束完成図

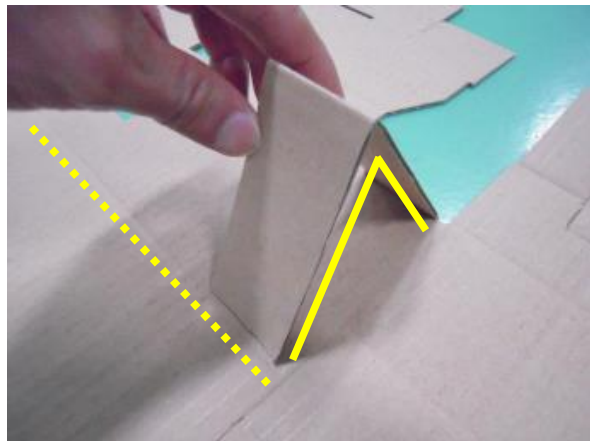
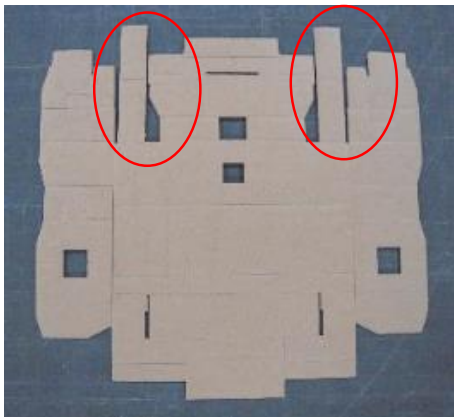
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な折り方は共通です。(写真は緩衝材B)
 緩衝材の裏面を上にして折ります。
 最初に○印の箇所から折ります。



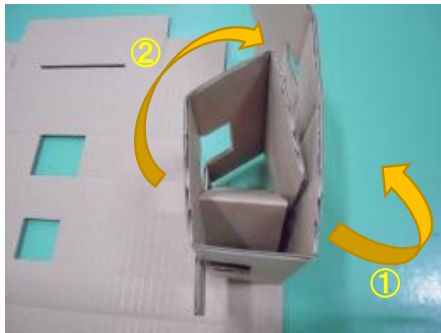
2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。



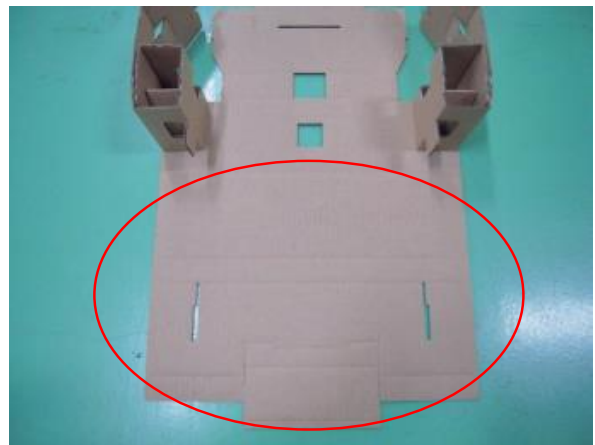
3. ○で囲んだ部分を、点線部分の罫線に合わせて折り込み、三角をつくる。



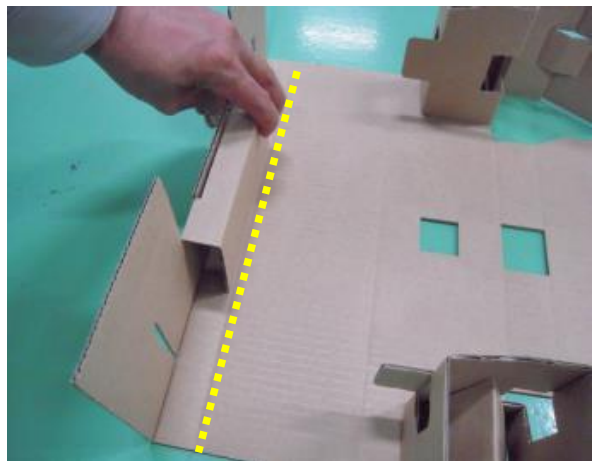
4. 袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に巻き付けるように折り込む。



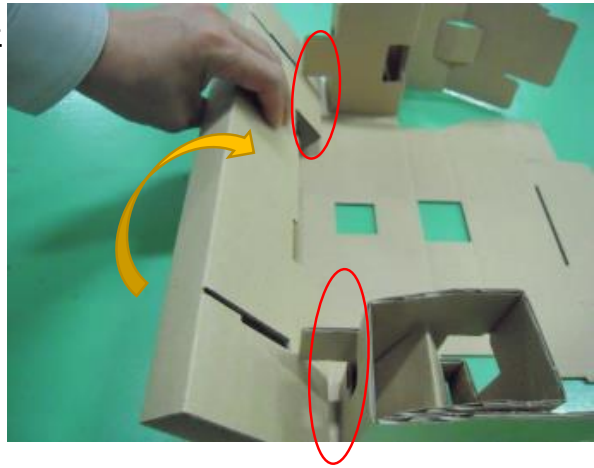
5. ○で囲んだ部分を折ります。



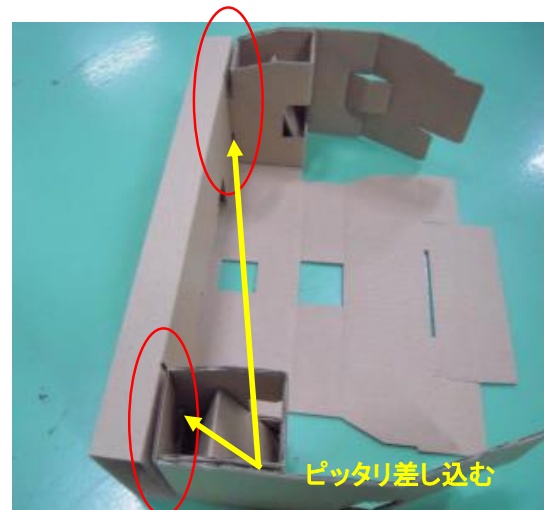
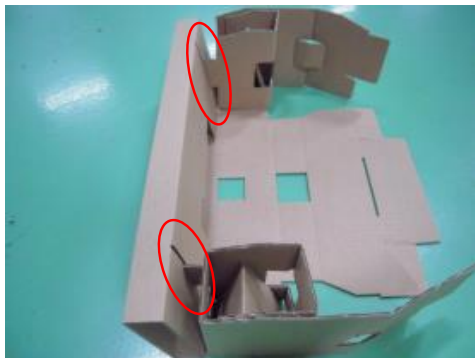
6. 中心部を点線部の罫線に合わせて折ります。



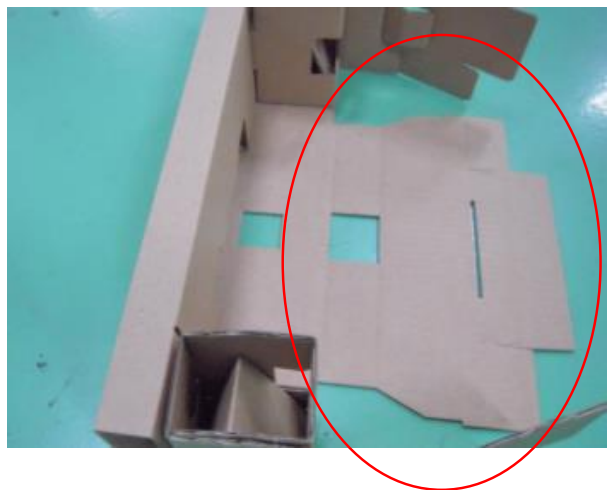
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に立ち上げながら折り込む。



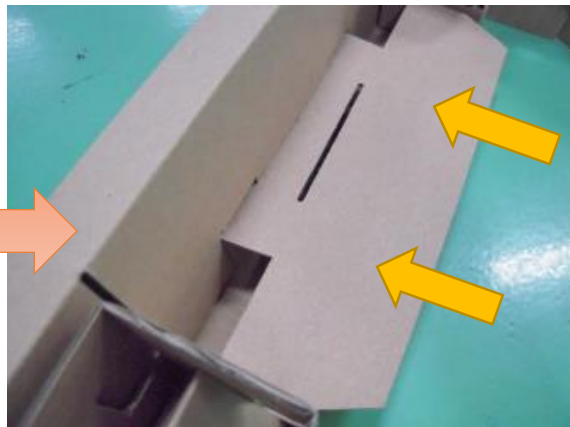
8. 穴部に袖部分の凸部分を差し込みながら全体を立ち上げて折り込む。



9. ○で囲んだ部分を折ります。



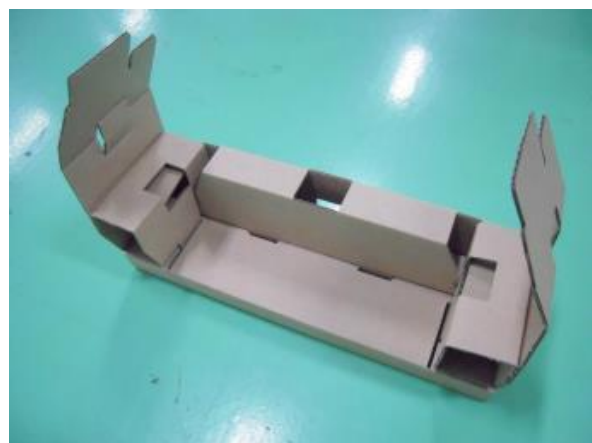
10. 先端部3か所を折りながら矢印方向におこし折り込む。



11. 全体を折り込み、本体にピッタリとおこし押し込む。



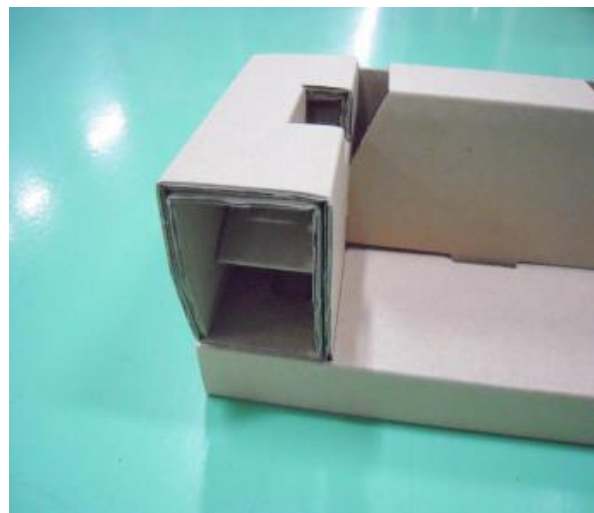
12. 袖部が上にくるように向きを変える。



13. 袖部を罫線に合わせて折り込み、先端部を本体に差し込む。



14. 反対側も同様に、本体に差し込む。



15. 3で折った三角部分が正確に三角になっているか確認して完成。これを緩衝材Aと緩衝材Bそれぞれ5個ずつ完成させる。



16. 作業台に結束紐を可能な限り直線に置く。



17. 設置した結束紐の上に緩衝材5個を
結束紐が端側位置にくるように置く。
置く際は○口穴が下にくるように置く。

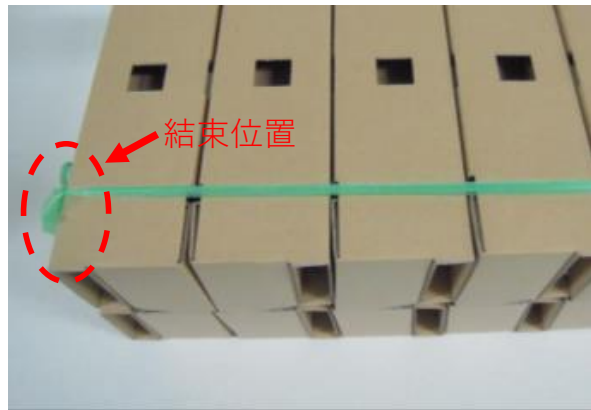


18. 17で置いた緩衝材と異なる緩衝材
(○穴であれば□穴、□穴であれば○穴)を
5個、穴が上にくるように置く。



19. 緩衝材の端から10cm以内の角で
 けっそく 結束する。結び方は自由。
 ただし、8cm以内の結び目で容易に
 と 解く事が可能な結び方にする。
 また、紐を持ち上げたとき、製品と紐の
 かんかく 間隔が5cm以内になるようにする。

※課題2では、自ら作成した製品の
 ひも と 紐を解いて使用します。



20. 反対側も同様に、結束紐を緩衝材の
 はし 端にくるように設置する。



21. 緩衝材の角で結束し完成。



※例として横に置いた状態での結束方法を紹介していますが、
 たて お 縦に置いた状態での結束でもOKです。

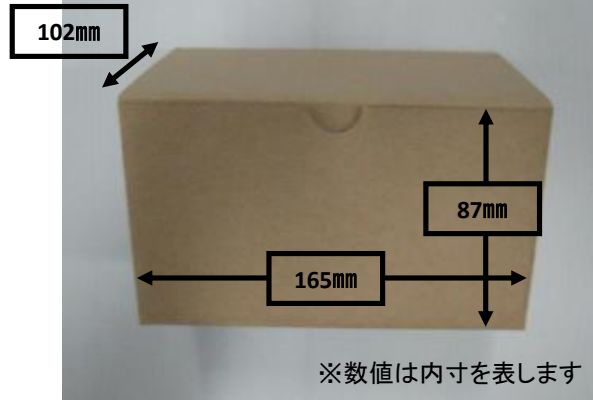
【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包(1)

小箱展開図



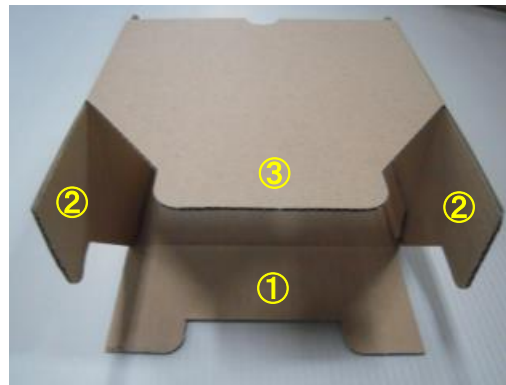
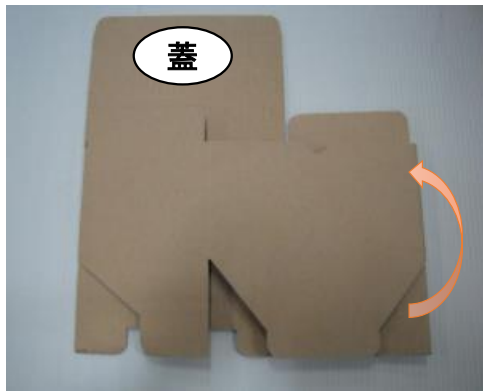
※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

小箱完成図



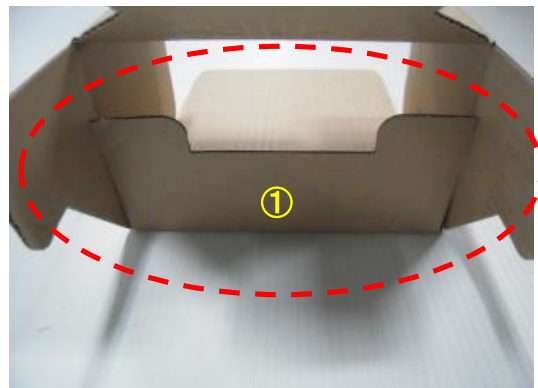
※数値は内寸を表します

1. 蓋を下にした状態で、本体を立ち上げる。

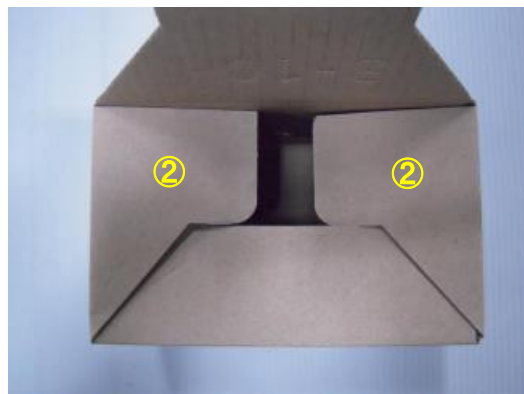


本体を立ち上げた状態

2. ①の蓋側底フラップを内側に折る。



3. ②のフラップ2か所^{しよ うちがわ お}を内側に折る。



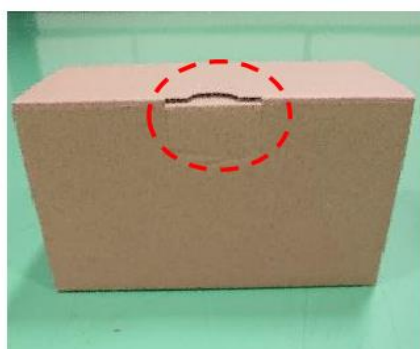
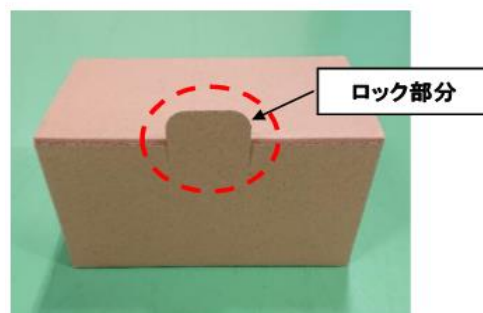
4. ③のフラップ^{うちがわ お こ}を内側に押し込み、底部^{そこぶ}が完成^{かんせい}。

^{そこぶ}底部^{した}を下にし、^{うち}内フラップ^{しよ うちがわ お}2か所を内側に折り

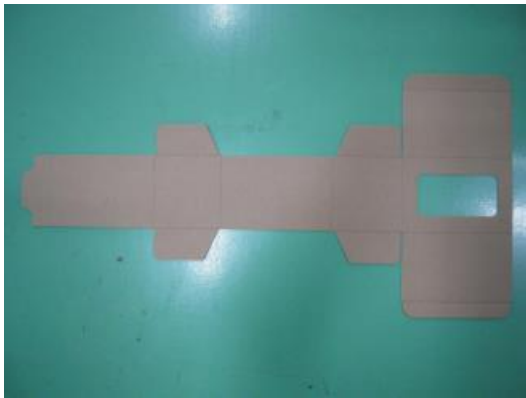
^{ふた}蓋^をする。



5. 最後^{さいご}にロック部分^{ぶぶん}を挿入^{そうにゆう}して完成^{かんせい}。



なか ぼこ てん かい ず
中 箱 展 開 図

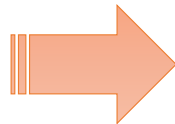
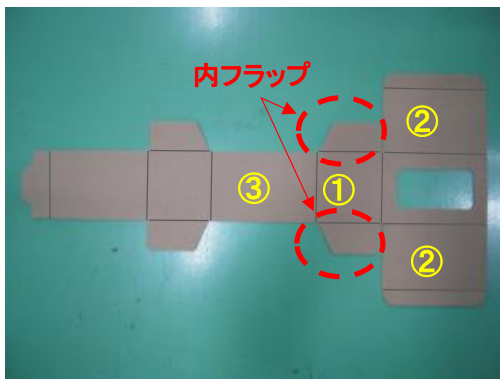


なか ぼこ かん せい ず
中 箱 完 成 図

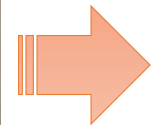


けいせん お せん み ほう うらめん
※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
きょうざいりょう ざいりょう くず と さぎょう
※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業
ひつよう
が必要となります

6. ①の面を立ち上げ、内フラップ部分を内側に折り、
②の面を立ち上げ先端部分を内側に折る。



7. ③の部分を罫線(折れ線)に沿って折り、
③の部分を下に向きを変える。



8. 中箱の中に小箱を写真のように入れる。
 その際、中箱の穴から小箱の底が見えないように
 小箱の向きに注意する。



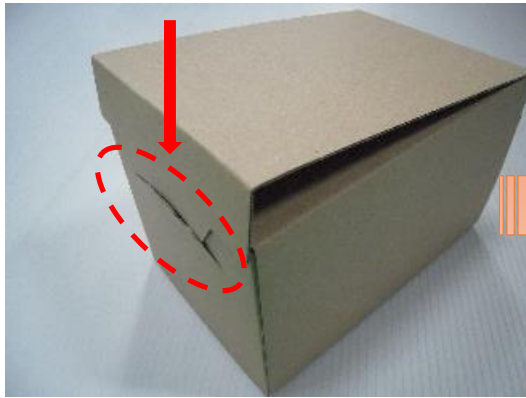
9. フラップ部分2か所を内側に折り、本体の中に
 折り込む。



10. 中箱の天面を本体に向かって折る。



11. さいご てんめんせんたん さしこみぶ ほんたい
最後に天面先端の差込部を本体の
きりこみぶ そうにゆう かんせい
切れ込み部に挿入して完成。



【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包(2)

化粧箱身展開図

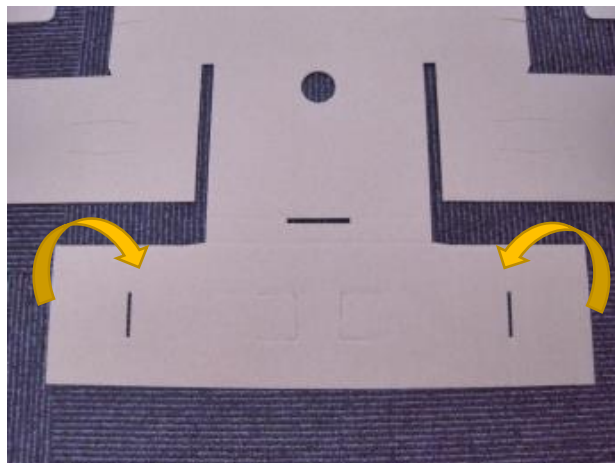
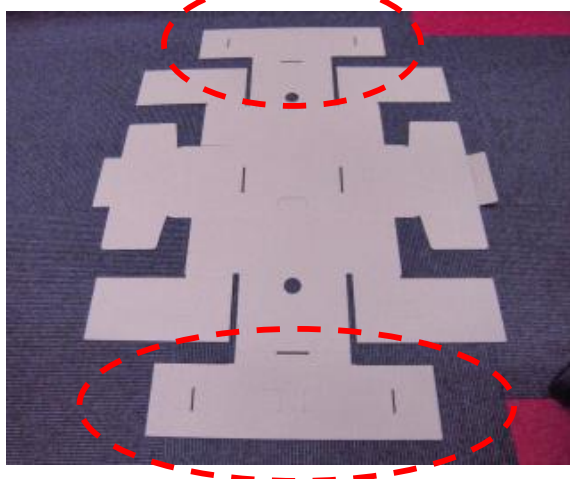


化粧箱身完成図

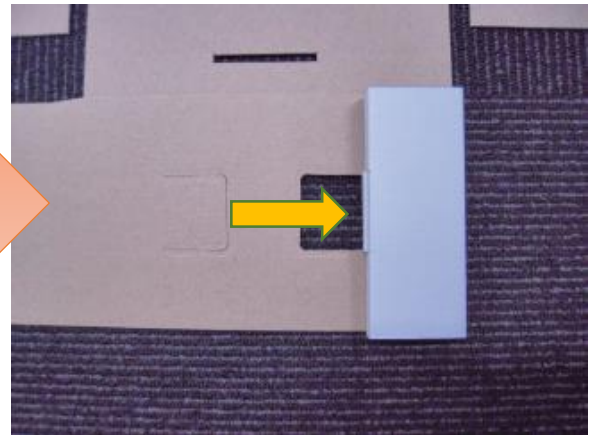
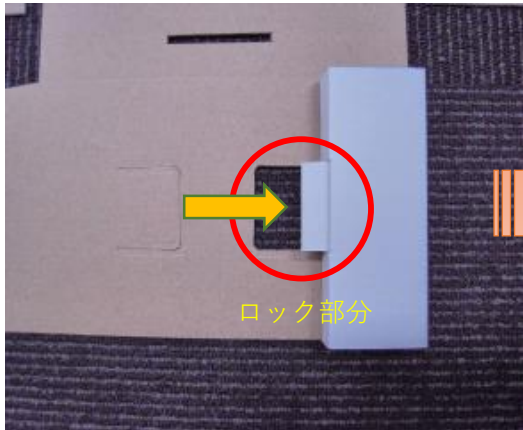


- ※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
- ※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業が必要となります

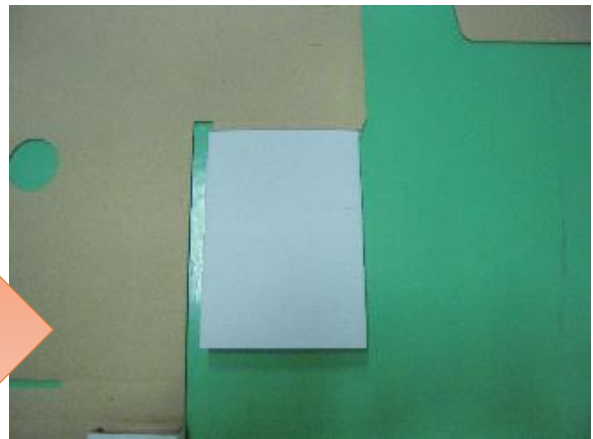
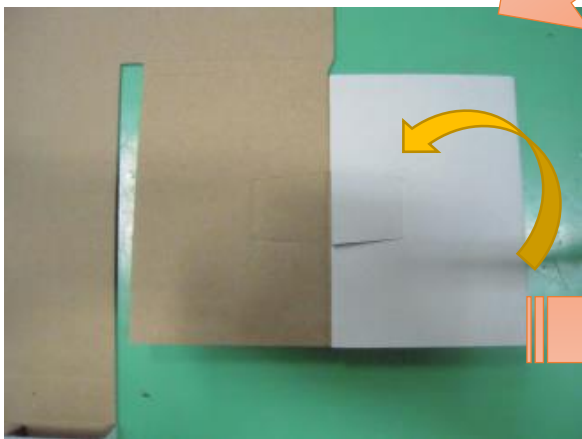
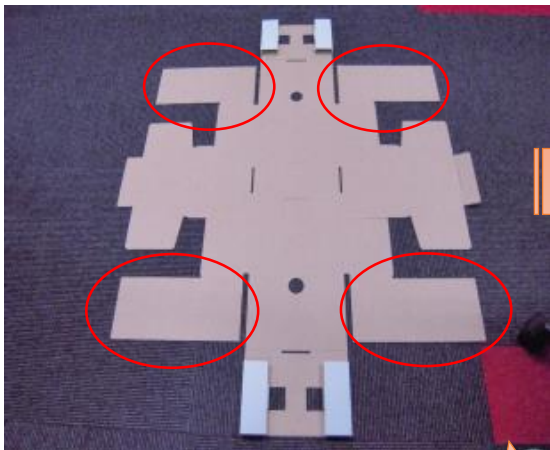
1. はじめに丸印の部分から折ります。
端の部分を内側に巻くように罫線に合わせて折る。



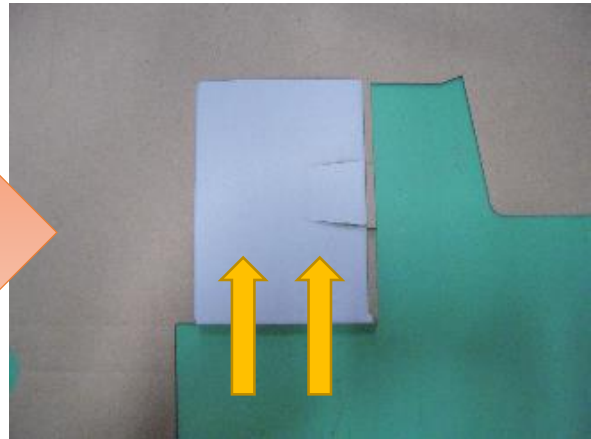
2. 折った部分の穴に、ロック部分を下から立ち上げて差し込む。
これを計4か所、同様に折る。



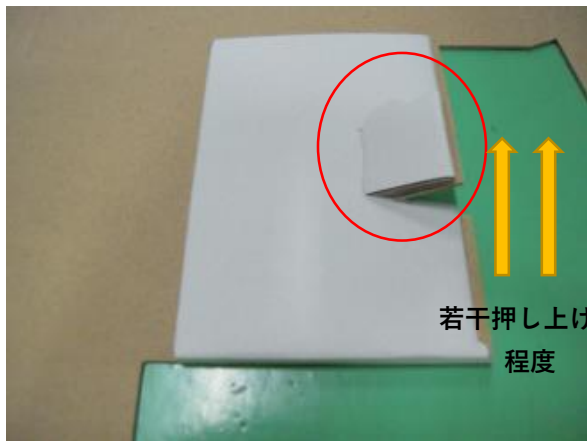
3. 丸印の部分から端から罫線に合わせて内側に折る。



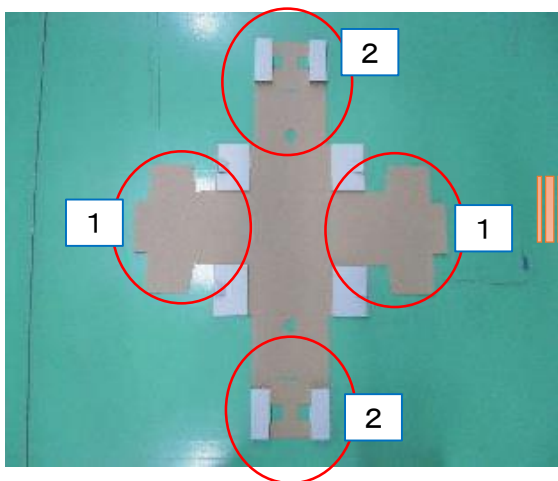
4. 本体中心ほんたいちゆうしんに向かって罫線むに合わせて折る。
けいせん あ お



5. ロック部分ぶぶんを下から押し上げてロックする。
した あ お
 これを計4か所けい同様に折る。
しどうよう お



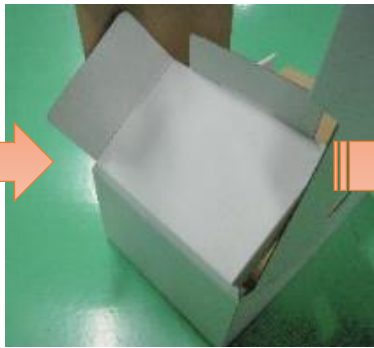
6. ②の部分ぶぶんを立ち上げる。
た あ



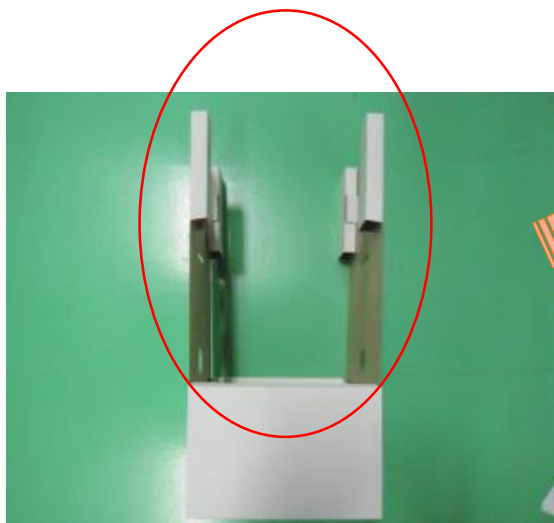
7. フラップ部分^{ぶぶん}を内側^{うちがわ}に折り、**①**の部分^{ぶぶん}を立ち上げる^{たあ}。



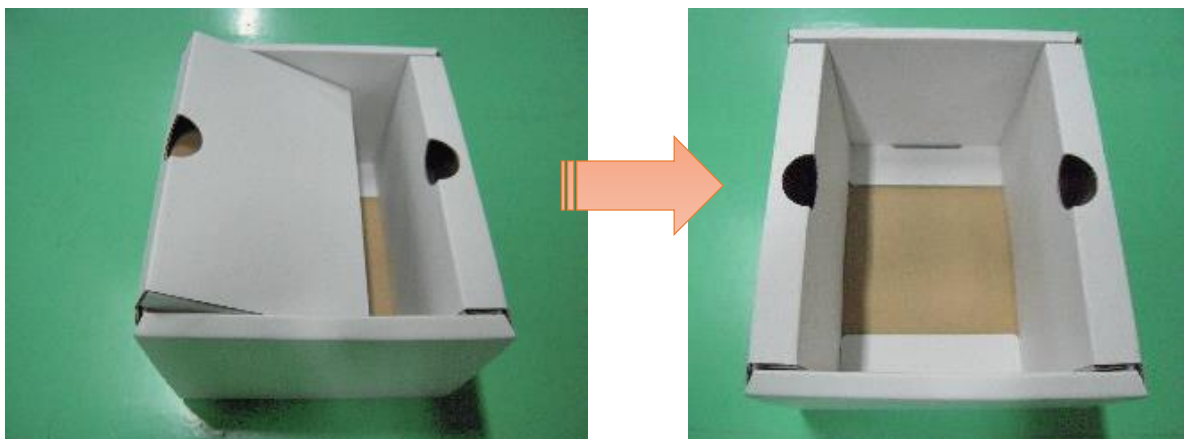
8. **①**の部分^{ぶぶん}の先端^{せんたん}を外側^{そとがわ}に3か所^{しょお}折り、本体内側^{ほんたいうちがわ}に折り込む^{おこ}。反対側^{はんたいがわ}も同様^{どうよう}に折る^お。



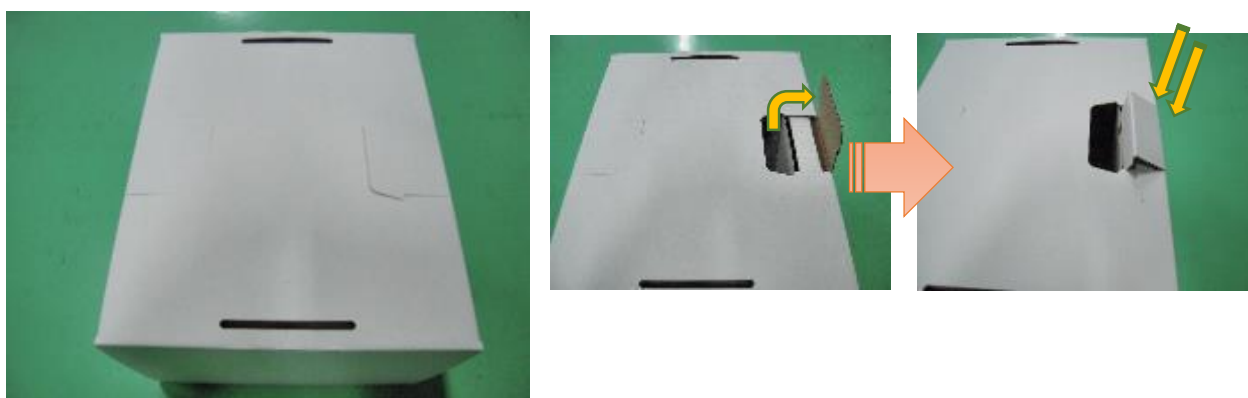
9. **②**の端^{はし}の部分^{ぶぶん}から罫線^{けいせん}に合わせて折り、額部分^{がくぶぶん}が平ら^{たい}になるまで中^{なか}に折り込む^{おこ}。



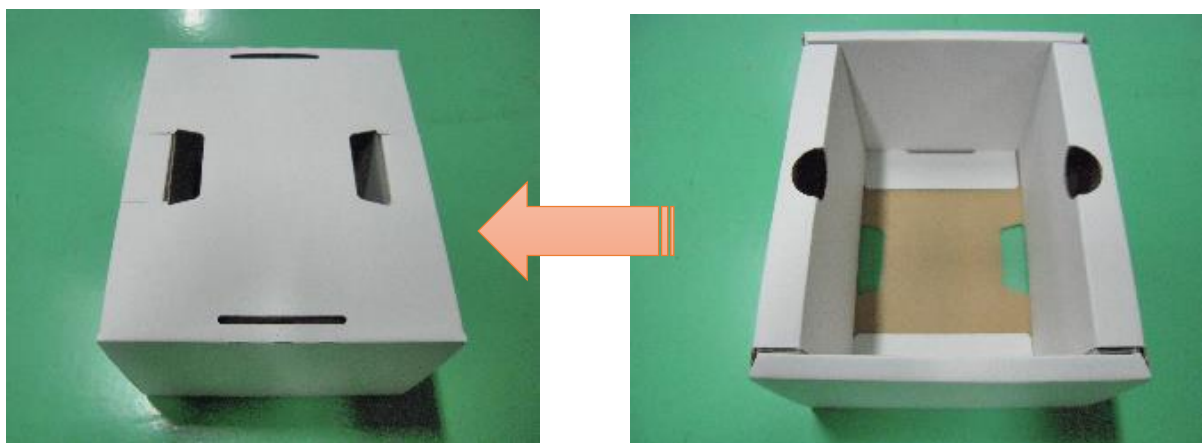
10. 反対側も同様に折る。
はんたいがわ どうよう お



11. 裏(下)側を上にし、ロック部分を裏側から
押し出し、2の穴に挿入する。
うら した がわ うえ ぶぶん うらがわ
お だ あな そうにゆう
反対側も同様に穴に挿入する。
はんたいがわ どうよう あな そうにゆう



12. 2か所のロックが出来たら、底部を下に
向きを変えて完成。
しよ でき そこぶ した
む か かんせい



【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包(3)

化粧箱蓋展開図

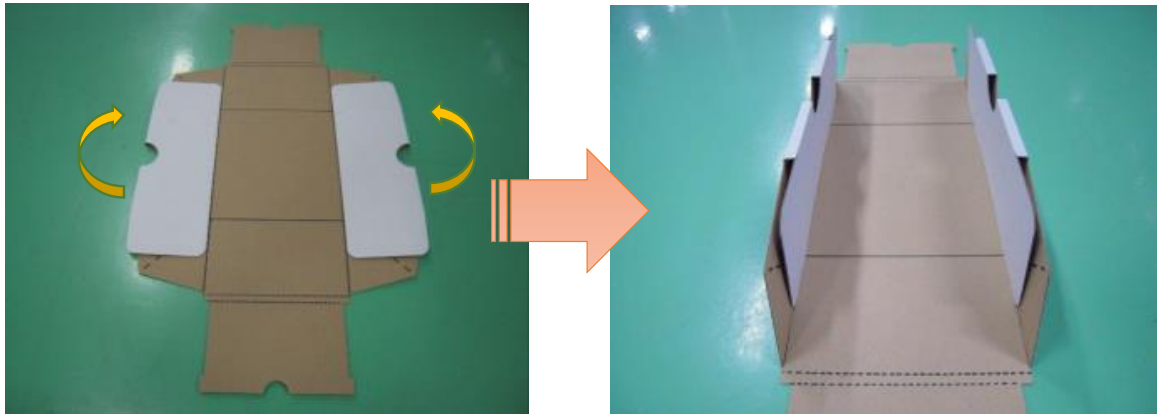


化粧箱蓋完成図



- ※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
- ※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業が必要となります

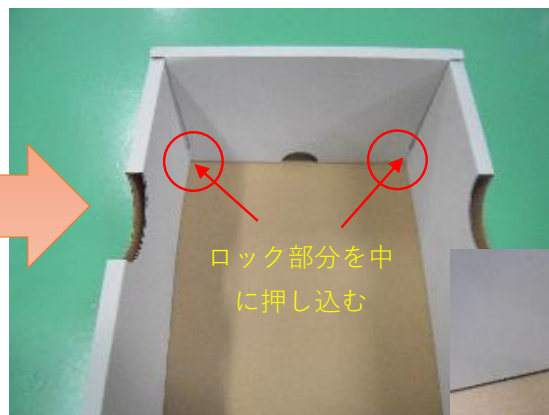
1. 額部分を内側に折り、額部分全体を立ち上げる。



2. 内フラップを内側に折る。
 その後に、外側フラップのミシン目を
 内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を
 中に押し込む。

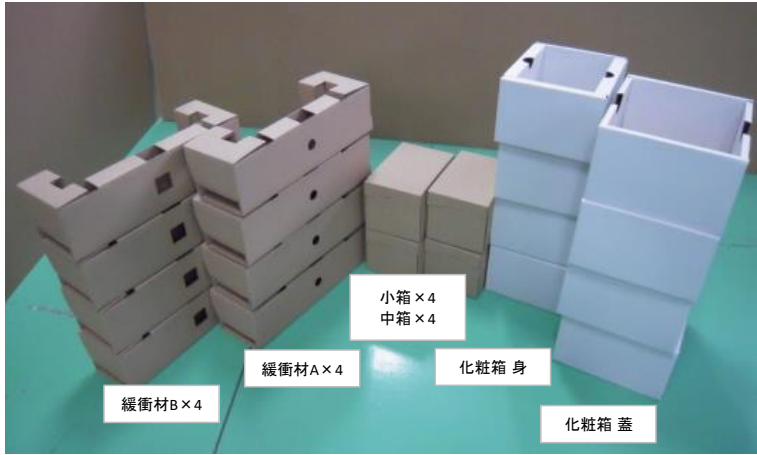


4. 反対側も同様に折り完成。
はんたいがわ どうよう お かんせい



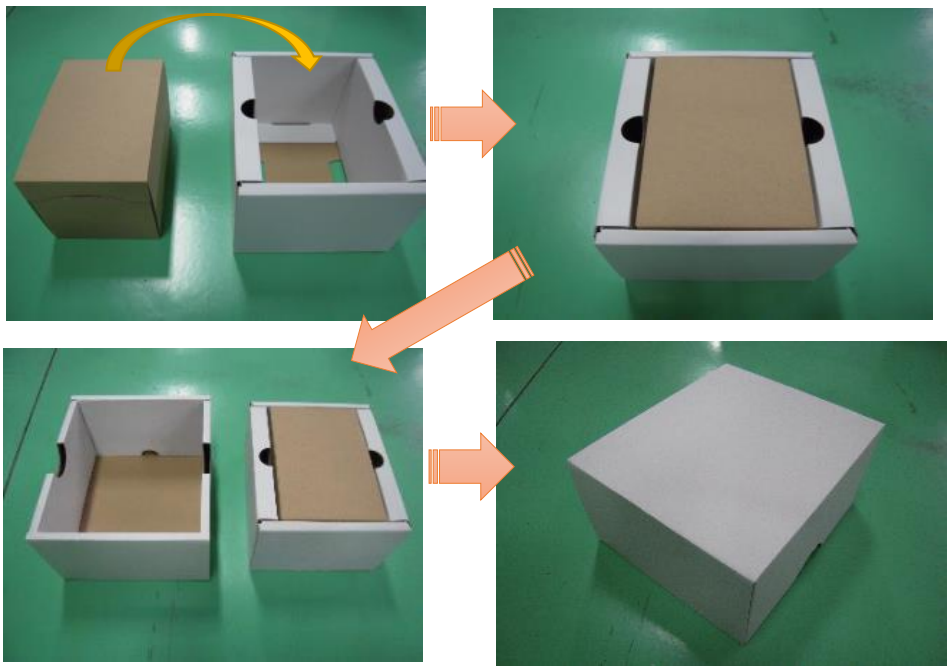
【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包(4)

梱包部品一覧



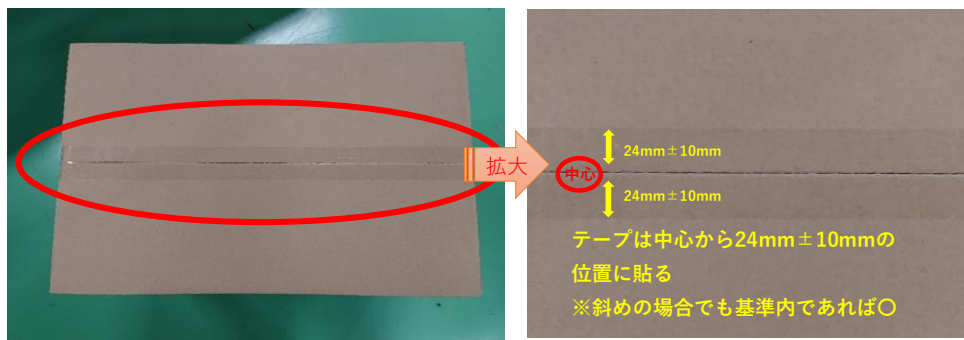
※上記部品を外箱にセットアップして梱包します
※緩衝材は紐で結束された状態で配布され競技中に紐を解き使用します

1. 化粧箱身に小箱が入った中箱を
入れ、蓋をする。これを4ケース作成する。



2. 外箱を組み立て、底部を包装テープで貼り封をする。

① 外箱の底部を組み立て、中央部を包装テープで貼り封をする

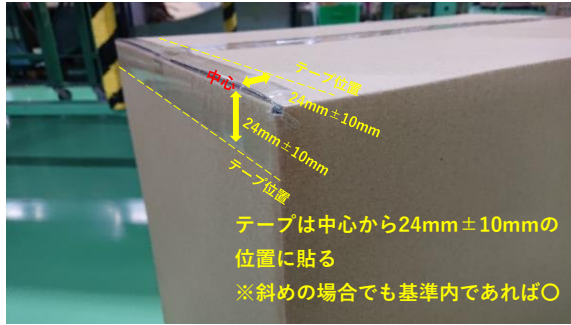
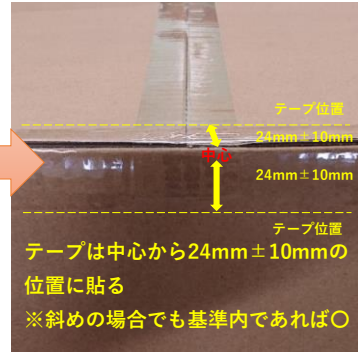


② 外箱の側面側を包装テープで貼る





拡大



3. 底部を封をした外箱の中に緩衝材を○または口が外側になるように各2個ずつ設置し、化粧箱を入れる。



4. そこ ぶ かんしょうざい おな かんしょうざい む あ
底部緩衝材と同じ緩衝材を向き合うように
それぞれ設置する。



5. そと ばこ じょうぶ お かんせいひん つくえ うえ お
外箱の上部を折り、完成品を机の上に置く。

じょうぶ は
※上部はテープを貼りません